

獨立海上輸送第三中隊
戰鬥經過概要
西女

昭和二十二年三月二十五日
第三十二軍殘務整理部

一 昭和十九年七月十八日 獨主中隊トテ一軍ヲ、敵下ニ入ラシムル也

三月二十日 曉中六十八部隊早真隊十部揮下ニ入ル

隊員多獨主海軍輸送中ニ中隊曉中六十八ニ

部隊改テ今ノ形ニ對市假兵舎ニ駐屯ス

爾來機軸轉換船隻以テ離島及本島ノ

海上輸送ヲ中隊展開主ニ機動作戰ニ協

助スル也

十月十日 那霸市砲撃ヲ終ル 自初火器ニ依リ鹿戰

海軍大砲隊ヲ以テ

一 昭和十九年七月二十日 獨主中隊 敵下ニ入ラシムル也

敵下ニ入ラシムル也

風雲

展歴

一 昭和二十年三月 輸送船大傳丸護衛ニ遣隊長以下三名高射

機砲砲台内塔敷某任ニ以テ目的地宮古郡

手良港ニテ貨物積降中敵機ハ空襲ヲ遂ケ

鹿戰艦載機一機ヲ直撃シ遂ニ本船ハ轟

沈ル 隊員將校一十名官兵十四

名先ニ海軍輸送中隊進行ヲ不叶者對テ

謀略

三月十日 敵機早真隊十部揮下ニ入ル

三月十五日 敵機早真隊十部揮下ニ入ル

三月二十日 敵機早真隊十部揮下ニ入ル

三月二十五日 敵機早真隊十部揮下ニ入ル

三月三十日 敵機早真隊十部揮下ニ入ル

昭和二十年三月

三月

三月

三月

五月二十四日 中隊同陣地ニ集結ス。敵軍ヲ退却セシメ、
 捕虜小隊長ヲ捕虜シテ、捕虜隊長ヲ指揮下ニシテ、
 五月二十五日 戦事ヲ作シ、大砲隊ハ、砲臺ヲ攻撃シ、
 捕虜隊長ハ、夜間、敵陣地ニ侵入シ、敵軍ヲ捕虜セシメ、
 五月二十六日 中隊隊長ハ、捕虜隊長ヲ指揮下ニシテ、
 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 五月二十七日 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 五月二十八日 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 五月二十九日 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 五月三十日 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 五月三十一日 城敵ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、

履歴

一 昭和二十年六月七日 中隊隊長ハ八重瀬嶽ヲ死守ス
 六月十四日 八重瀬嶽陣地一部ハ敵軍侵入ス
 隊長自ラ夜間、敵軍ヲ攻撃シ、敵軍ヲ退却セシメ、
 隊ハ同陣地ニテ大半戦死ス
 戦死 下士百三
 兵五

後方ニ退ケタル重傷者、患者ハ久多良木少尉ノ指揮下
 ニシテ、任ラズ克遠セシメ、遂ニ戦死ス
 残存者 下士百二 兵一